

The Global Financial Markets Association主催の カーボנקレジット市場に関するプロジェクトへの参加について

みずほ証券株式会社（取締役社長：浜本 吉郎、以下「当社」）は、グローバルな資本市場の発展に向けた政策提言活動を行う団体である、The Global Financial Markets Association（以下「GFMA」）のボードメンバーを務めています。

このたび、当社は、GFMAが主催するカーボנקレジット市場に関するプロジェクト（以下「本プロジェクト」）に参加し、本プロジェクトより、同市場の基礎的なデータや提言をまとめたレポートが発刊されました。

近年、グローバルベースでカーボンニュートラル宣言やネットゼロ宣言など脱炭素目標の設定および脱炭素化に向けた取り組みが加速するなか、企業の自助努力による自社の温室効果ガス排出量の削減の取り組みに加えて、その取り組みを補完する自社の排出量オフセット等を目的としたカーボנקレジット市場での取引ニーズが高まることが見込まれています。

本プロジェクトでは、カーボנקレジット市場の基礎的なデータや提言をまとめた、「Unlocking the Potential of Carbon Markets to Achieve Global Net Zero」と題したレポートを本日発刊した旨、GFMA よりリリースされました。当社はレポートの中で、他参加金融機関とともに、カーボנקレジット市場の健全な発展を支援するために政策決定者および市場関係者等に向けた提言を行っており、当該レポートは、10月31日から開催予定のCOP26を前に、政策決定者や市場関係者等に向けて展開されます。

また、当社は、日系企業の脱炭素目標の実現に貢献するため、8月にInternational Finance Corporationとの間で、「カーボンファシリティ組成に関する業務提携覚書」を締結し^{※1}、日系企業に対するボランティアカーボנקレジットの取得機会の提供に取り組んでいます。

※1 2021年8月10日付プレスリリース「International Finance Corporation とのカーボンファシリティ組成に関する業務提携覚書の締結について」

https://www.mizuho-sc.com/company/newsrelease/2021/pdf/20210810_01.jp.pdf

当社は、今後も、ボランティアカーボנקレジットの取得機会の提供および市場の創出、SDGs債の引受・販売をはじめとした資本市場における仲介機能の発揮や、グループの総合力の活用を通じ、お客さまの脱炭素化に向けた取り組みのサポートを一層推進していきます。

<GFMA の概要>

世界の主要な資本市場業界団体（以下）を包括しており、グローバルな資本市場の発展に向けた政策提言活動を行っている団体です。当社のほか、各地域の金融機関がボードメンバーとなっています。

団体名（略称）	拠点
Association for Financial Markets in Europe (AFME)	ロンドン、ブリュッセル
Asia Securities Industry & Financial Markets Association (ASIFMA)	香港
Securities Industry and Financial Markets Association (SIFMA)	ニューヨーク、ワシントン

以 上